月刊
城南SSH
福岡県立城南高等学校
スーパーサイエンスハイスクール
活動報告紙
令和８年度７月号
ＳＳＨ課発行

第２学年　学校設定科目

[ESD 探究] リサーチ

７月１日(水)の 5～7 限で、第１回目となるリサーチを行いました。班で立てた問いについて、班員で知恵を出し合いながら準備をしてきました。当日は教室や体育館のみならず、廊下や階段、実験室など、学校のありとあらゆる場所を使って検証を行いました。校外に出かけてサンプル採取をした班もありました。

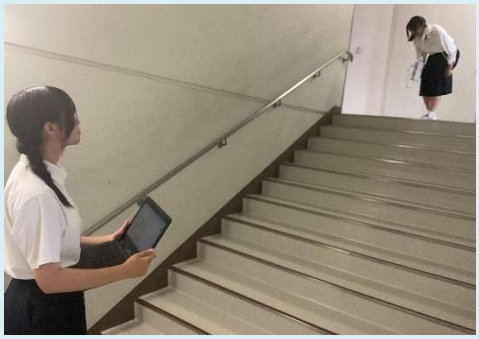
今回は、リサーチ①で得られたデータの効果的なまとめ方についての講義を受け、データをまとめ、考察し、リサーチ②につなげる活動を行っています。次回のリサーチ②は９月です。今回のデータや考察を踏まえ、よりよい研究となるように準備を進めていきます。

表現が行動に与える影響を調査している様子

「桃太郎」の科学的意味を調査している様子

定規キャッチの対照実験をしている様子

食べ物の腐敗状況を観察・記録している様子


60 代のスムーズな階段昇降を調査している様子

第１学年　理数コース

[理数ゼミ] 海洋生物観察実習・事前学習

７月７日(火)６～７限に水産大学校から阿部先生、南條先生、山田先生をお招きし、８月に実施する海洋生物観察実習の事前指導を実施しました。導入として、海そうや魚のスケッチから始まり、「海藻」と「海草」の違いやアマモの生態、アマモ場に生息する動物など、動画やサンプルを見せていただきながら講義をしていただきました。また、実習の際の測定の仕方や研究をするにあたっての注意点、実習に向けた基礎知識も指導していただきました。アマモ場を知り、守り、増やすことが SDGs の目標を達成するために重要な役割を果たすことを学ぶとともに、実習への期待が高まる有意義な時間となりました。

サンプルを見る生徒

講義を受けている様子

実寸大のサンプルを見ている様子